慣用句(中級)プリント1（ルビつき） No.23（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「言葉を濁す」の意味はどれですか？

- ○ 言葉の意味が分からなくなるほど早口で話す
- ○ はっきりと言わず、あいまいに言い逃れる
- ○ 汚い言葉を使って相手を不快にさせる
- ○ 相手に伝わらないようにわざと難しい言葉を使う

問2 「耳に入れる」の意味はどれですか？

- ○ 一度聞いたことをいつまでも覚えている
- ○ 他人の話をさえぎって自分の話をする
- ○ 相手の意見を素直に受け入れる
- ○ 情報を聞いたり、知らせたりする

問3 「砂をかむよう」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 砂をかむようにして、一生懸命に食事をした。
- ○ 砂をかむようにして、庭の砂遊びを楽しんだ。
- ○ 感動のない映画を見て、砂をかむような気分だった。
- ○ 友達と遊んで、砂をかむような楽しい一日をすごした。

問4 「目の上のたんこぶ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 昇進を邪魔する部長は目の上のたんこぶだ。
- ○ 目の上のたんこぶを冷やして手当てする。
- ○ 鏡を見て目の上のたんこぶを隠す。
- ○ 転んで目の上のたんこぶが腫れてしまった。

問5 彼は合格するために裏で（　）を回していた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 首
- ○ 足
- ○ 腰
- ○ 手

問6 父の会社が倒産しかけていて、家計は（　）の車だ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 土
- ○ 火
- ○ 水
- ○ 風

問7 「太鼓判を押す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 祭りの準備で太鼓判を押して音を鳴らす。
- ○ 書類の端に太鼓判を押して提出する。
- ○ この製品の品質には私が太鼓判を押す。
- ○ 太鼓判を押して楽器の修理を依頼した。

問8 「頭が切れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 包丁で指を切ってしまい、頭が切れるほど痛い。
- ○ 勉強のしすぎで頭が切れるほど疲れてしまった。
- ○ 彼は頭が切れるので、新しいルールを全く受け入れない。
- ○ 彼は非常に頭が切れるので、複雑な問題もすぐに解決した。

問9 「歯に衣着せぬ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 歯に衣着せぬように、しっかり歯を磨いた。
- ○ 彼女は歯に衣着せぬ物言いで、周囲を驚かせた。
- ○ 寒かったので、歯に衣着せぬように厚着をした。
- ○ 歯に衣着せぬ服を着て、パーティーに出た。

問10 あまりの失礼な態度を（　）に据えかねる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 腹
- ○ 心
- ○ 胸
- ○ 頭

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう